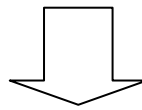


第22期第1回町名地番整理審議会のポイント

前回の審議会のまとめ

- 高幡、新井、落川、百草地区は、最低でも年1回か2回地元と話し合う機会を設けるべき
- 落川の中の百草の飛び地は段階的に整理していくべき
- 新井（石田）地区の町名地番整理を優先して実施すべき
- 新井（石田）地区の町名地番整理事業工程表を示すべき
- 自治会役員だけでなく地元の有力者の意見も聞くべき
- 大字新井の大字が無くなることも事業のメリットであるとアピールすべき
- 新井と高幡の境界案を示すべき



今回の議題

- ◇ （仮称）新井地区町名地番整理 平成26年度事業計画について
 - ※ 新井と高幡の境界案を次回の審議会までに検討
 - ※ 高幡、落川、百草地区については自治会役員との懇談会を開催